

目次

- 1 p 会長挨拶
- 2 p 総会 役員改選
- 3 p 新春講演会
- 4 p 神田視察及び講演会
- 5 p Cブロック研修
- 6 p 愛LOVEファミリー エコ活動
行事予定 ひとりごと

サロン

Vol.40

Salon

発行者
佐倉商工会議所女性会
会長 三橋 由美
A.D. 佐倉市表町 3-3-10
商工会議所内
TEL. 043(486)2331
FAX. 043(486)5963

お互いを響かせて

佐倉商工会議所女性会会長
(株)三橋堂本店 三橋由美

雨を受けて色とりどりの花を咲かせている紫陽花に、個性豊かに交流する商工女性の姿が重なります。女性会の皆様におかれましてはお健やか

にお過ごしのことと存じます。今、地方創生の掛け声が高

らかですが私たち中小企業を取り巻く社会環境は依然として厳しいと感じている方が多いかと思えます。

私たち商工女性は地域社会との深いかわりを大切に育みながら事業の継続と発展にたずさわり、更に其々の希望を掲げ、キャパシティを広げ深めて生きています。

一つの施策に向けて

向けて

佐倉市では7月4日より政

府の施策の一環として「プレミアム商品券」が発売され、1万3千円の商品券が1万円で購入できます。私達女性会のメンバーは参加店のポスターの掲示を徹底し、地元事業者の心意気と連帯感のアピールが大切かと思えます。そして積極的な事前準備で一人でも多くの顧客創造に励もうではありませんか。

また、横須賀商工会議所がヤフージャパンと連携してギフト品の販売のために開設した「おもてなしギフト」というショッピングサイトに佐倉

商工会議所も参加することになりました。

このような良いシステムができたということも知り、これをきっかけに私たちもI.Tを生かした経営の勉強をし、これらの施策を生かせる可能性を探りたいと思います。

28年目のスタート

さて、先日5月13日開催の総会において役員改選を含め、全ての議案が可決承認され新たに女性会の28年目がスタート致しました。内心震える思いで受けとらせて頂いた会長のバトンでしたが会員皆様の温かいご支援とご協力を背に受けて任期2年を務めることが出来ました。誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

今年度も当会の特色の「親しみやすく参加し易い女性会」を旗印に、会員の皆さま

に役立つ研修や地域貢献活動等を積極的に進めさせて頂き、お互いが響きあう、より活発な交流を図れたらと考えます。引き続き皆様の温かく力強いご支援とご協力をどうぞ

よろしくお願い致します。

結ぶ絆

年2回、皆様に届く広報誌サロンは今回40号を迎えました。私達を結ぶ絆を吉田顧問は「ビューティフルな団結」と表現されました。107名の会員をつなぐ大きな役割を担う当会の大切な宝物であります。

今号の発刊に当たり、改めていつも快くご寄稿、取材等にご協力くださる会員の皆様にお礼申し上げます。そして、広報委員の熱心かつ力



平成
27年度

第25回 通常総会報告

平成27年5月13日第25回通常総会が、来賓に佐倉商工会議所 鈴木会頭、市川副会頭、佐倉市産業振興課 岩井課長、榎班長をお迎えして佐倉商工会議所会議室にて行われました。
議案は慎重に審議され、すべて可決承認されました。



岩井課長

鈴木会頭

佐倉商工会議所女性会総会



ありがとうございました



よろしく願います

佐倉商工会議所女性会 役員

(平成27年5月13日総会承認 平成29年3月31日まで)

顧問
吉田とく
(株)ヨシダ

会長
三橋由美
(株)三橋堂本店

相談役
井野口綾子
(株)井野口建材

佐倉地区
副会長
大木英子
コロソ カラン

臼井地区
副会長
市原伸子
プティック
トランタン

志津地区
副会長
上田節子
(有)ウエダ
塗装店

佐倉地区
理事
鈴木鈴美
(株)鈴木建築
設計事務所

佐倉地区
理事
村上マサ代
(有)むらかみ

佐倉地区
理事
益戸理江
(有)松戸瓦店

臼井地区
理事
半谷恵美子
(株)コラム

志津地区
理事
栗城晴江
フーリスト
ヴィオ

志津地区
理事
花島喜代子
アートレオ

志津地区
理事
竹下菜穂子
デザイン
パレット

臼井地区
監事
石井美佐子
(株)美装佐倉

もっともっと深く!!
深い海で見つけた金メダル

フリーダイビング日本記録保持者の岡本美鈴さんを囲んで

平成26年度 新春講演会&新年会
2月5日(木) ウィシュトンホテルユーカリ

水に顔をつける事も嫌いで、泳ぐ事も出来なかった岡本美鈴さんは、小笠原でイルカウォッチをした時に、イルカと遊びたいと思いました。飛行機で隣に座った人からフリーダイビングの話しを聞き、一念発起して水泳を習い一年で3kmも泳げるようになりまし。以来、練習を重ね、金メダルまで取るフリーダイバーとして世界で活躍しています。昨年一月のバハマ世界大会のブルーホール(上から見ると真つ青でとてもきれいな入り江)では、七分間、冷たく暗い海を孤独と戦いながら、「今の自分を越えたい!」と目標に向かって潜っていったそうです。何と強いメンタル!彼女の細い身体のごとにそんな強さが潜んでいるのでしょう。美鈴さんを支えたのは、「やってみなさい!」といつも背中を押してくれたお母さんの一言でした。

親は安全な道を進ませたいと慎重になりがちですが、慎重になりすぎると子供の将来の夢を潰してしまうことになるかもしれません。

今の自分に満足することなく一日一日目標に向かって進んでいく気持ち

毎年恒例の新春講演会&新年会が開かれました。今回の講演は佐倉市特別表彰(スポーツ功績)もお受けになられたフリーダイビング世界大会金メダリストで日本記録保持者の岡本美鈴さんをお迎えして開催されました。

I'm OK!

(株)佐倉自動車学校

網仲 純子



profile

1973年1月東京生まれ、千葉在住。
2003年よりフリーダイビング競技を始め、2006年コンスタントウェイト・ウィズフィンで初めて日本記録を樹立。その後、毎年日本記録を更新し続け、2010年世界大会団体戦にて日本初の金メダル獲得。海洋種目2種目でのアジア記録・日本記録保持者(2011年2月)。
また、2010年NPO法人エパーラスティングネイチャーとパートナーシップ契約を結び、海洋環境保全PR活動「Marine Action」を立ち上げた。趣味は灯台巡り。キャッチフレーズは「海を敬愛するリアル・マーメイド」ニックネームは「みみずん」(海外では「Mimi」)



ご愛用のフィンなど

笑顔を言いたい。
I'm OK! と

そして人生の岐路でどちらかの道を選ばなければならぬ時は、積極的な道を選ぶ方が人生はおもしろい。そしてその苦しさ、つらさを乗り越えて、美鈴さんのように大きな声で、

ちをいくつになってももちたいと思えました。



皆さん熱心にお話を聞いていました



今年もみんなで元気にピース!!

関東商工会議所女性会連合会と東京商工会議所女性会の共催

万世橋マーチエキュートを中心とした変わりゆく神田視察及び講演会

1912（明治45）年に完成した赤レンガ造りの旧万世橋駅。歴史や記憶を活かしながら新たに「マーチエキュート」という商業施設として生まれ変わりました。その「マーチエキュート」を視察し、神田明神などを散策をしました。講演は1995年ノルディックスキー世界選手権団体戦金メダリストで1998年長野オリンピック日本代表の荻原健司氏をお迎えして kitte（丸の内）で行われました。

演題「夢・オリンピック」

講師 荻原健司氏



1969年12月20日生まれ。
日本のスキー・ノルディック複合元選手・指導者。
現役時代は「キング・オブ・スキー」の異名を取る。
社団法人日本近代五種・バイアスロン連合副会長。
スポーツビズ所属。北野建設スキー部部長。

女性会セミナーに参加して

梯さくら経理センター

室谷 利子

当日は、女性会の皆さんの日ごろの心がけを思わせるような暖かく風のない穏やかな天候に恵まれ出発です。

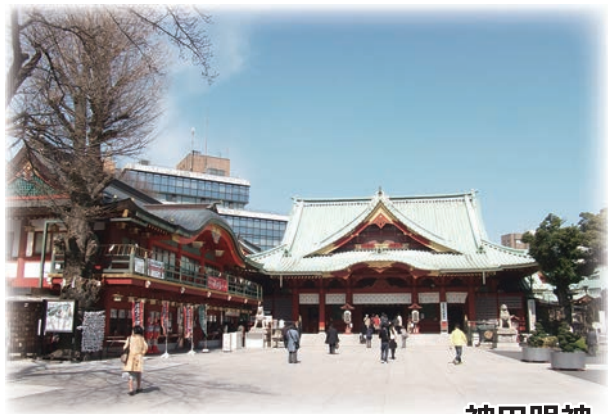
昼食の後、商売の神様である神田明神にしっかりと参詣し、旧万世橋駅にできた商業施設「マーチエキュート」を視察しました。周りの赤レンガは時代を感じさせ、トンネル内ショップは若者の息吹を感じるものでした。

その後講演会会場に移動、会場そばのレンガ色の東京駅が青空に美しく映えていました。

さて、講師は、ノルディックスキー金メダリストの荻原健司氏です。「夢・オリンピック」の演題で、子供の頃と現在の指導者としての夢を語りながら、指導者として発する言葉の大切さや伝えるタイミング、自分の目標に向かって歩めるように明確かつ的確に伝えること、そして、なにより相手を認めてあげることの大切さをお話しくださいました。

群馬草津で育った荻原少年は、将来「たのきんトリオ」のように有名になりたいと父親につぶやくように言った時、「それなら今楽しくやっているとスキーでオリンピックに出て、金メダル取ればすぐに有名になれる。」と言われたそうです。それが実感できたのが、オリンピックで団体金メダルを取り凱旋帰国した時のこと、父親は万歳三唱をして迎え、そばには「草津商工会議所」の応援幕があったそうです。

ユーモアたっぷりのお話もあり、有意義な一日でした。新年会に続き二回目の参加ですが、女性会の温かい雰囲気のおかげですごく幸せです。次回も参加しようと思います。



神田明神



トンネルのような店内



金メダルのパワーをいただきました



Cブロック研修
小江戸 佐原
6月10(水)

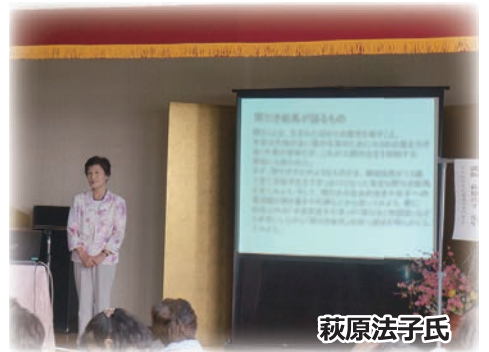
前日、関東に入梅が発表されたにもかかわらず、晴天に恵まれたCブロック研修が佐原商工会議所主幹、副主幹を佐倉商工会議所に香取市で開催されました。バスはまず水郷筑波国定公園 水郷佐原水生植物園へ向かいました。園内を埋め尽くすあやめは色とりどりに輝いていました。その後、十二橋巡りで乗船し、大きな川から水路へ。舟が交通手段だったという水郷のまちならではの景観を体感しました。

昼食を終えて、元文化庁文化審議会専門員の萩原法子氏による「利根川下流域の歴史・文化について」講演会が行われ、研修は終了しました。

バスで国選定 重要伝統的建造物群保存地区へ向かい、酒、みりん、醤油、米菓、甘味、漬物等々、小江戸佐原の粋な銘品の数々を巡りました。

また、古民家をおしゃれにカフェやレストラン、和食店に変え、営業されているお店も多数あり、小野川沿いの街並みはとても素敵でした。

Cブロック研修は
佐原・銚子・成田・八街
東金・茂原・佐倉の女性
会合同で行われています。



佐原のまちを堪能

講演会会場にて

萩原法子氏

愛 LOVE ファミリー

きづかや豆腐店

上原 洋子



昭和四十四年五月に、中志津商店街に豆腐店を開店。地域の皆様に支えられお陰様で四十七年を迎える事が出来ました。
 当時は団地のお客様も私共も当然ながら若く活気に満ちた毎日で商店街の各々のお店もお客様で溢れていて歩道も先が見えない程の賑わいでした。男の子二人の子育てや仕事で無我夢中でしたが、気がつけば孫も三人、成人と中学生になりました。商工会婦人部設立で皆様と出会い、活動を通して

ろいろな学ばせて頂いている仲間が私の宝物です。

今年三月に思わぬことから読売新聞の藤原健力メテオマンさんにより、佐倉市立美術館で「豆と水と真心」と言う我家の豆腐づくりの写真展を開いて頂きました。女性会の皆様も大勢足を運んでくださり、改めて美しき絆と暖かく深い思いやりで感謝しております。

伝統の味、手作り豆腐を頑固に作り続ける主人と共に支えてくれる息子夫婦、僕も豆腐屋を継ぐと言っ孫とこれからも精進し頑張つて参りますのでよろしくお願います。



私達にできるエコ活動

奉仕事業

捨てればゴミ 集めればワクチン!

ペットボトルキャップは貴重な資源です!

会館所でも受け取ります!

800個で1人の命が救える!

第10回 エコキャップ回収報告

累計1,924,240個 (3/31現在) 【ポリオワクチン2355.5人分】

今後の主な事業

みなさん、ふるってご参加も!!

- ・合同地区研修 8月3日(月) マイナンバーに関する講習会
- ・県外研修 9月9日(水) (詳細未定)
- フェイスペイント!今年もやります!**
- ・白井ふるさとまつり 8月22日(土)
- ・ユーカーリフェスタ 10月25日(日)

ひとり暮らし

白井の子ベット? (秘境ではなく、古い習慣も大事に生活しているという意味)と友人が呼ぶこの地に嫁いで早や四十年。常に人が出入りし、大家族と言うより合宿所の様な生活の中、三十年前より地元のショッピングセンターの中での仕事を始めました。

「私は昼食を食べたのかしら〜」
 と思う程、時間に追われる毎日でした。それでも折々に私に手を差し伸べてくれる人達に囲まれ、ここまでやってこれたのも皆様のお陰で、感謝、感謝です。

還暦もあつという間に過ぎ、六十六歳になり、子供達はそれぞれ独立し、仕事もバトンタッチしつつある頃この頃。団塊の世代の私達が必要とされ、力を発揮出来る何かを見つけないと思いません。

長い年月の中で起きた事を共感し合いながら繋がってきた人達と、経験をエネルギーに、自分にエールを贈り、楽しく生き活きと元気に過す為にー
 (やっぴの私は動へんがせーん)

サイトピエ

編集委員

編集長 平野寿枝子
 編集委員 川端 篤子
 升崎百合子
 伊藤佐緒里